

茂原市協働提案事業 チェックシート

今後の市民協働事業をより良いものとするため、協働提案事業の実施中や終了後に、項目別に4段階評価（A:適切であった、B:改善を要する、C:抜本的な見直しが必要、D:不適切であった）を実施します。

事業の実施体制や課題解決の状況等について、提案者および市が意見を交換することにより、今後の市民協働事業の効果を高め、さらに推進できるように取り組んでまいります。

事業の名称	茂原公園生物多様性保全事業
提案者名	茂原公園自然愛好会
事業概要	茂原公園の生物多様性の保全に配慮した草刈りボランティア、生物調査、自然観察会等を行う
事業の始期 および終期	令和2年4月1日～令和3年3月31日

評価項目	評価の観点	評価	備考
(1)事業内容	課題を解決するための事業内容となっていたか。	A	希少種の保全、周知の徹底等の課題について、一定の対策を講じることができた。
(2)役割分担	提案団体と市の役割分担は適切であったか。	A	提案団体と担当課の間で、概ね適切に役割を分担することができた。両者で臨機応変に対応した場面もあった。
(3)情報共有	事業の準備および実施に際し、適切な情報共有が行われたか。	B	提案団体と担当課の間で、概ね適切に情報を共有できた。より密にコミュニケーションを図る必要がある。
(4)協働の成果	提案団体又は市単独で実施した場合と比べて、協働の成果が得られたか。	A	「生物多様性」というテーマについて、徐々に浸透しており、一定の成果があったものと認められる。
(5)市民ニーズ	協働提案事業としたことで、市民ニーズは満たされたか。	A	様々な意見が公園に寄せられる中、利用者から植物名ラベル等に関心を持つ声も寄せられており、一定の市民ニーズが満たされている。
(6)市民参加	協働提案事業としたことで、より多くの市民参加が得られたか。	A	自然観察会を契機に保全活動への参加を希望する方もいるなど、市民参加の促進に繋がるきっかけとなっている。